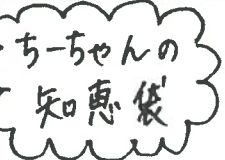




JAおおいた 大明だより

No6 2020.2月発行

大明出張所
28-2131
担当 森山



野菜の連作障害と対策!!

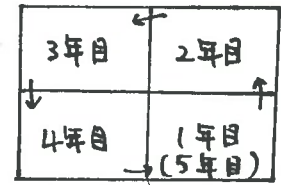
連作障害とは、同一風場に同じ科の野菜を連続して作り、年々収穫量が低下してしまうことを言います。
連作障害の症状は土の中の病原菌によって起こる「土壌病害」が全体の70%にも達するとされます。その他にも「葉んたう害」や「生理障害」等があります。

★主な野菜の分類(同じ科で連作障害が起こりやすい)

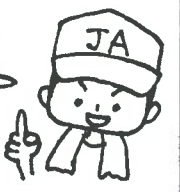
ナス科	ナス・トマト・ピーマン・ジャガイモ
ウリ科	キュウリ・カボチャ・スイカ・ゴーヤ
アブラナ科	ハクサイ・キャベツ・ブロッコリー・コマツナ・ダイコン
マメ科	インゲンマメ・エンドウ・ソラマメ・ネアカセイ
キク科	シュンギク・レタス・ゴボウ・フキ

対策 近縁の野菜を続けて作らない事
休耕期間の天地返しや堆肥の投入
薬剤による消毒を行います

輪作



輪作...
風場を4~5区画に分けて、毎年回転させていく。
5年目に最初の位置に戻ります。



手作りの鬼のお面と豆入れを持って可愛い子供達が「鬼は外-!! 福は内-!!」と豆まきをしてくれました。とっても上手でした。

節分

2月3日に大明出張所に白毫こども園の子供達が訪問してくれました。



お知らせ 4月から改正民法の施行により、
「振込依頼書」等の伝票が変更となり4月1日以降は現在の伝票が使用できなくなります。
ご迷惑おかけ致しますが、よろしくお願い致します。